

秋冬製品のご案内

●こてっちゃん牛もつ鍋シリーズ……………

ニラとキャベツを入れて煮込むだけで、ご家庭で牛もつ鍋が楽しめる「牛もつ入りもつ鍋スープ」です。



こてっちゃん牛もつ鍋 醤油味



こてっちゃん牛もつ鍋 味噌味



こてっちゃん牛もつ鍋 コチジャン味

●極亭(きわみてい)牛もつ鍋シリーズ……………

ボリューム・味にこだわった、ちょっと贅沢な牛もつ鍋です。ご家庭で、専門店の味がお楽しみいただけるシリーズです。



極亭 博多名物牛もつ鍋 醤油味



極亭 博多名物牛もつ鍋 味噌味

●下ごしらえシリーズ……………

ご家庭で手間のかかる下ごしらえが不要の料理用素材シリーズです。



こてっちゃん 牛白もつ



(下味付き) 牛すじ

●レンジでひと皿シリーズ……………

簡便性が高く、おつまみにもピッタリのレンジ容器付きシリーズです。付属の容器に中身を移して、電子レンジで温めるだけでお召し上がりいただけます。



レンジでひと皿 牛タンシチュー



レンジでひと皿 こてっちゃん牛もつ煮込み



レンジでひと皿 牛すじ煮込み



レンジでひと皿 辛口牛すじ煮込み

会社概要

社名 エスフーズ株式会社
SFoods Inc.(コード番号2292東証1部)
設立 1967年(昭和42年)5月22日
代表者 代表取締役社長 村上真之助
資本金 42億9,835万円
事業内容 食肉等の製造・卸売事業、小売事業、外食事業(グループ)

株式メモ

■事業年度 3月1日～翌年2月末日
■期末配当金受領株主確定日 2月末日
■中間配当金受領株主確定日 8月31日
■定時株主総会 毎年5月
■株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
■株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
■事務取扱場所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
■郵送物送付先 電話 0120-782-031 (通話無料)
電話照会先 インターネット ホームページURL) <https://www.smb.jp/personal/agency/index.html>

(ご注意)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先へご連絡ください。

【未払いの配当金について】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■上場証券取引所 東京証券取引所
■公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.sfoods.co.jp/investor/koukoku.html>
(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
■単元株式数 100株

【特別口座の口座管理機関変更に関するご案内】

2016年5月25日をもって、特別口座の口座管理機関を三菱UFJ信託銀行株式会社から三井住友信託銀行株式会社へ変更いたしました。



SFoods News

2019年8月中間報告

2019年3月1日～2019年8月31日





企業集団の営業経緯および成果についてのご報告

代表取締役社長
村上 真之助

当社の経営環境

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、米中の貿易不均衡問題や極東アジア地域や中東における政情不安など国際問題により国内経済が翻弄される状況に終始しました。また、消費増税などが今後の国内景気へどのように影響するかも見通せず、将来に対する不透明感が蔓延しました。当食肉業界におきましては、個々の企業による違いはあるものの、全般的にはデフレ圧力により収益が圧迫される環境が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは、食肉の生産から卸売、食肉製品の製造、さらに小売・外食に至る食肉関連事業を一貫してグループ内で行う垂直統合を更に進化させていくことにより、経営の安定と事業の成長を目指しました。



エスフーズ専用牧場

営業の概況

食肉等の製造・卸売事業においては、国内外における原料調達力を強化するための施策を着実に実行しました。短期的に利益貢献に資することよりも、長期的な事業構造の強化と安定した収益を目指した事業

展開を進めております。国内においては、新規顧客開拓による販路拡大に取り組みました。また、「こてっちゃん」の3アイテム展開(コク味噌味・旨辛コチジャン味・んにく塩味)を定着させることにより、訴求力の向上に努めました。千葉県船橋市における製造、営業拠点整備も順調に進み、本年度中に稼働を開始する予定です。食肉等の小売事業においては、新業態の店舗にも挑戦した他、継続的にイベント型の提案販売や、レイアウト再構築等の既存店活性化を継続実施し、また、従業員の知識、技術向上による商品及び接客レベル改善を目指し、肉のマイスター制度をさらに浸透させてまいりました。



こてっちゃん(調理例)



新東京支店完成予想図

食肉等の外食事業にあつては、ステーキレストランチェーン事業及び焼肉・しゃぶしゃぶチェーン事業において、メニューの考案や不採算店対策等、競争力向上のための施策を実施してまいりました。



焼肉(メニュー例)

業績

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,740億8千4百万円(前年同四半期比4.1%増)、営業利益46億8千6百万円(前年同四半期比22.3%減)、経常利益49億8千5百万円(前年同四半期比20.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益24億2千6百万円(前年同四半期比39.9%減)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

①食肉等の製造・卸売事業

売上高は1,589億8千6百万円(前年同四半期比4.6%増)、セグメント利益は47億9百万円(前年同四半期比20.8%減)となりました。

②食肉等の小売事業

売上高は104億5千5百万円(前年同四半期比3.3%減)、セグメント利益は4億2千3百万円(前年同四半期比21.2%減)となりました。

③食肉等の外食事業

売上高は39億2千1百万円(前年同四半期比4.0%増)、セグメント利益は1億5千8百万円(前年同四半期比18.4%増)となりました。

④その他

売上高は7億2千万円(前年同四半期比0.1%減)、セグメント利益は8千4百万円(前年同四半期比28.9%増)となりました。

営業成績と財産状況の推移

●連結

単位:百万円

期別 区分	2018年8月 第2四半期	2019年8月 第2四半期	2019年 2月期	2020年 2月期予想
売上高	167,277	174,084	338,781	360,000
営業利益	6,034	4,686	10,973	11,500
経常利益	6,267	4,985	11,344	12,000
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	4,039	2,426	7,185	7,800
総資産	170,924	174,801	165,062	—
純資産	87,036	85,233	86,028	—

●配当の状況

単位:円

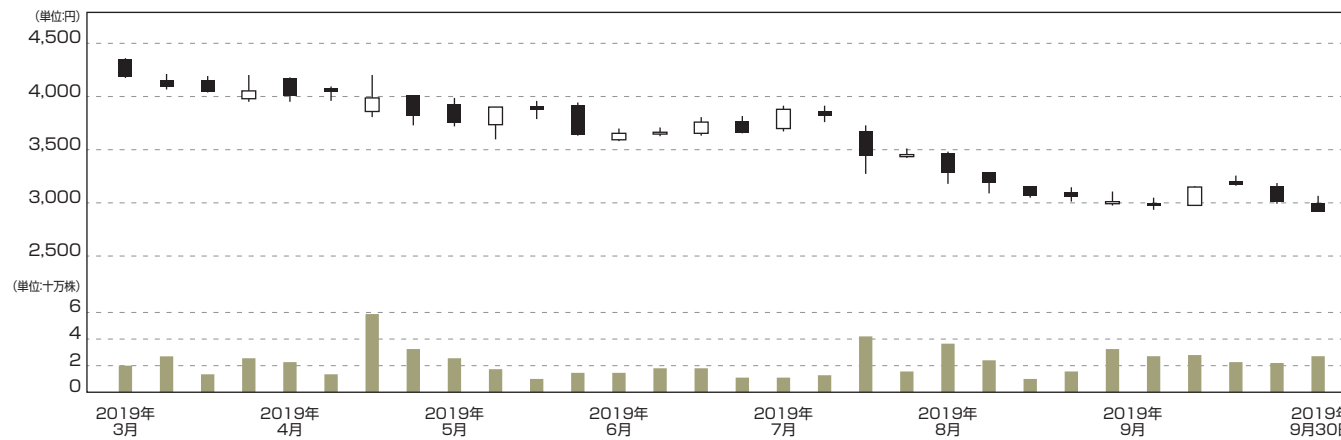
	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期
一株当たり 年間配当金	35	43	56	60*
(中間配当金)	(17)	(19)	(28)	(30)
(期末配当金)	(18)	(24)	(28)	(30)*

*印は予定です

●株式の状況

発行する株式の総数 120,000,000株
 発行済株式の総数 32,267,721株
 株主数 4,129名

●株価の推移と株式の売買高



*東証・週足データ